

別紙 2

2005 年 10 月 20 日

(社)日本ネットワークインフォメーションセンター

IPv6 アドレス割り振り基準 (HD-Ratio) の変更について

1. 現在の状況

2005 年 9 月の APNIC ミーティングで、現在の IPv6 アドレスポリシー内で規定されている HD-Ratio の値を、現在の 0.8 から 0.94 に変更するという提案がなされ、コンセンサスを得ました。今後 11 月中旬までメーリングリスト上でのコメント期間を経た後、APNIC として正式に提案が採用されます。

ただし、本提案は他 RIR で同様のコンセンサスを得ることという条件が付されていますので、即実施となるというわけではありません。

2. 実施された際の影響

HD-Ratio の値は、IPv6 アドレスの追加割り振り基準に影響を与えるだけでなく、IPv6 アドレス初期割り振りサイズにも影響を与えます。端的に言うと、追加割り振り基準はより厳しくなり、初期割り振りサイズは小さくなります。次頁の表をご参照ください。

プリフィクス	/48 収容可能数	HD-ratio=0.8 閾値 (利用率)	HD-ratio=0.94 閾値 (利用率)
/32	65,536	7,132(10.9%)	33,689(51.4%)
/31	131,072	12,417(9.5%)	64,634(49.3%)
/30	262,144	21,619(8.2%)	124,002(47.3%)
/29	524,288	37,641(7.2%)	237,901(45.4%)
/28	1,048,476	65,536(6.3%)	456,419(43.5%)
/27	2,097,152	114,105(5.4%)	875,653(41.8%)
/26	4,194,304	198,668(4.7%)	1,679,965(40.1%)
/25	8,388,608	345,901(4.1%)	3,223,061(38.4%)
/24	16,777,216	602,249(3.6%)	6,183,533(36.9%)
/23	33,554,432	1,048,576(3.1%)	11,863,283(35.4%)
/22	67,108,864	1,825,677(2.7%)	22,760,044(33.9%)
/21	134,217,728	3,178,688(2.4%)	43,665,787(32.5%)
/20	268,435,456	5,534,417(2.1%)	83,774,045(31.2%)
/19	536,870,912	9,635,980(1.8%)	160,722,871(29.9%)
以下略			

- 追加割り振り基準
 - 現在/32 の割り振りを受けている事業者の場合、現在では 7,132 個/48 を登録していれば追加割り振り基準を満たすところ、変更後は 33,689 個の/48 を登録しなければ追加割り振り基準を満たせなくなります。
- 初期割り振り基準
 - 現在、例えば 10 万人の IPv4 顧客を持つ事業者の場合、それを証明することによって最大/27 の割り振りを受けることが可能ですが、変更後は/30 が受けられる最大サイズになります。

3. 今後について

本件については他 RIR での議論の動向によって実装されるかどうか左右されますので、状況が固まり次第再度指定事業者の皆様にはご連絡いたします。

以上